

- ●問題になっているスルホニルウレア抵抗性スズ メノテッポウ,カズノコグサにも優れた効果を示す。
- ●イネ科から広葉雑草まで幅広い雑草の発生を長期間抑える。
- 有効成分の特性は参考資料の「有効成分特性一 覧表」を参照。

【使用上のポイント】…………

- ●散布は土壌表面に所定の希釈液を均一にムラな く散布する。
- ●砕土,整地は丁寧に行い,覆土深が2~3 cm 以上となるように細かく砕いた土を用いて丁寧に 覆土を行い,鎮圧してから散布する。
- ●カズノコグサが優占する圃場では、カズノコグ サ発生始めまでに400mℓ以上の薬量で使用する。

【薬効・薬害等の注意】 …………

●本剤を使用した圃場で後作物を栽培する場合に は、耕起を十分に行う。

- ●処理後に大量の降雨が予想される場合は使用しない。
- ●周辺農作物や有用植物に薬害を生ずるおそれがあるので、飛散しないよう注意して散布する。特に風の強い時の散布はさける。
- ●使用後は、タンク、ホース、ノズル内に薬液が 残らないよう散布器具は十分に洗浄し、他の用途 に使用する場合には薬害の原因にならないよう注 意する。
- ●適用作物への薬害などの注意は「薬害注意事項 解説」を参照。

【安全対策上の注意】 …………

- ●藻類に影響を及ぼすので、使用時は注意。
- ●蚕に対して影響があるので、周辺の桑葉にはか からないようにする。
- ●散布器具・容器の洗浄水及び空容器は適切に処理する。







【適用と使用法】…

ルートトーク	適用 雑草名	適用土壌	使用時期	10 a 当り使用量		使用	` ☆□ ₩₩	本剤の
作物名				薬量	希釈水量	方法	適用地帯	使用回数
小麦 (秋播) 大麦 (秋播)	一年生雑草	全土壌 (砂土を除く)	は種後〜小麦2 葉期(雑草発生 揃期まで)	300 ∼ 400 mℓ	100 ℓ	雑草茎葉 散布又は 全面土壌 散布	北海道	1回※
			出芽直後〜小麦 2葉期(雑草発 生始期まで)				・ 全域 (北海道を除く)	
			は種後出芽前 (雑草発生前)	300∼ 500 mℓ		全面土壌散布		

※エスプロカルブを含む農薬の総使用回数 :1回 ※ジフルフェニカンを含む農薬の総使用回数:1回